



タイムズ

ときめき・かがやき・つながる さかした



第235号

坂下小学校 入学式



▲ 新一年生の初登校

4月8日（火）、新1年生 27 名を迎えての入学式が行われました。この日に合わせたかのように、学校の桜が満開になり、1年生の入学を祝福してくれているようでした。

校長先生とパペットの「わに博士」が登場し、わに博士から「“わ”はわくわく勉強できるところ」「“に”はにこにこ笑顔で生活できる」と坂下小のすてきなところを教えてもらいました。

また、校長先生からは「元気の挨拶を大切にしていこう」とお話ししていただきました。4月9日（水）には、6年生のお兄さんとお姉さんが1年生の教室を訪ねてくれて、一緒に遊んでくれました。お友達やお兄さん、お姉さんと仲良くがんばる新1年生の坂下小学校での生活が楽しみです。

坂下中学校 入学式

入学式

4月8日（火）、令和7年度坂下中学校入学式を行い、新たに51名が仲間入りをしました。学校長からは「坂下中学校の伝統である『超升先輩』（先輩を超えようと努力する、後輩の憧れとなるよう頑張る）を心にとめて、自分にできることを考え、言葉や行動に表していこう。」とメッセージが贈られました。新入生代表の山下大智^{やましただいち}さんは、「自分に責任をもち、思いやりのある行動を大切にしていきたい。」と力強く決意を語りました。

今年度、坂下中学校は「誰もが通ってよかったと実感できる学校」「生徒一人一人が自分の良さを発揮し、挑戦し続ける学校」をめざしていきます。



▲ 新入生代表あいさつ

児童版郷土資料10冊完成しました

「坂下の歴史と文化を楽しむ会」のみなさんのご協力で制作を進めていた児童版郷土資料ができあがりました。

現在、坂下公民館図書室、中津川市立図書館に蔵書があり、貸し出しができます。地域の歴史や文化を知ってもらえるよう、子どもにも読みやすく、わかりやすくまとめられています。学校やご家庭でどうぞご活用ください。



美濃坂下ライオンズクラブ様から 本の寄贈がありました

美濃坂下ライオンズクラブ様より、子どもたちのためにと児童書19冊を寄贈していただきました。ありがとうございます。坂下公民館図書室のライオンズ文庫に加えさせていただきます。

人気シリーズの続巻もはりましたので、どうぞご利用ください。

「理科ダマン」（6）～（8）・「銭天堂 吉凶通り」（1）（2）・「世界一クラブ」（19）

「おしりたんてい かいうりのおとしもの」・「集英社版 学習漫画世界の伝記 NEXT」 蔦屋重三郎 など9冊

「ノラネコぐんだん」3冊

区長会通信

新区長会長より就任ごあいさつ 会長（8区）
安江 傳二

令和7年度の区長会長を務めることになりました8区の安江です。
区長3年目にしてこの大役を仰せつかることになり、大変微力ではございますが、坂下地区が今日よりも更に明日がより元気になることを目指し、力尽くして参りますので、これまで同様諸活動に対する皆様のご協力とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

さて、限られた区長会長1年任期の中で今私が考えていること、それは「継続と一歩前進」です。課題は沢山ありますが、活動の原点は平成17年以降に策定され、受け継がれてきた「坂下地区まちづくりビジョン」と、令和3年に区長会が実施した「住民アンケートを通して寄せられた400件近い皆様からのまちづくりに対する強い思い」と考えております。その一つは、地域防災力向上を柱とした安心して暮らせるまちづくり。二つ目は、診療所の民営化を含めた中津川市として必要な医療環境確保への提言による健康で暮らせるまちづくり。三つ目は、神坂スマートインターチェンジ開通をチャンスに、JR坂下駅や坂下診療所は勿論のこと、きりら坂下や椈の湖そば花畑やオートキャンプ場、花馬祭り等の伝統行事を含め地域資源を生かした魅力あるまちづくり、そして四つ目は、こうした諸課題を着実に一歩ずつ前に進めるための体制づくりと推進力向上が不可欠です。

人には個性があり、その個性を見極めて生かし伸ばすことが人を育てることだとすれば、同様に、まちにも個性＝資源があり、まちづくりに大切なこと、それは「個性＝資源」を生かし伸ばすことと考えます。人口減少に伴い人力も財力も低下し、過疎地域として指定される中においても坂下地区として、無くしてはならない資源、守り育て伸ばしていくべき資源は何なのかについて、決して見失うことなく今後も引き継いで参りたいと考えております。

先輩区長の皆様が、それぞれの時代において大切に育て引き継いでこられた個性ある坂下地区の資源を絶やすことのないよう各自治会や住民の皆様の皆様のご協力をいただきながら、各地区選出の区長さんと共に心を合わせ、継続と一歩前進を念頭に努めて参りますので、今年度も1年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年度は、3名の区長が交代します。

5区(島平二) 上平 研さん

7区(握) 古谷 慎悟さん

9区(赤田) 鎌田 則之さん

3年間お疲れさまでした。

新区長は、

5区(島平一) 鎌田 英治さん

7区(西方寺) 吉村 淳さん

9区(大門) 原 広嗣さん です。

よろしくお願いします。

令和7年度区長会役員

会 長	安江 傳二	(8区)	広報担当	弓谷 則幸	(2区)
副会長	宮澤 薫	(3区)	監 事	三浦 誠	(6区)
会 計	松井 邦昭	(1区)	監 事	古田 静昭	(10区)

令和7年度 区・自治会役員名簿の訂正について

区役員 住みよい環境づくり委員長(8区)

(誤) 西尾 英明さん→(正) 原 健二さん

自治会役員 まちづくり委員(9区)

(誤) 藤田 泰明さん→(正) 藤田 恭明さん

坂下地区社協 地域福祉推進委員

(誤) 原 寿夫さん

自治会9区矢渕→(正) 自治会9区大門

お詫びして訂正します

健康福祉会館「あおぞら」からのお知らせ

7月・9月・11月に、坂下総合事務所で「がん検診・特定/30代健診」が行われます。詳しくはさかしたタイムズ6月号をご覧ください。予約はwebからできます。〈申込・問合せ ☎ 70-1016〉

400ml献血にご協力ください！

日時：5月28日(水)

14時～16時受付

場所：坂下総合事務所 第2庁舎

※ご協力いただいた方には美濃坂下ライオンズクラブ様より卵のプレゼントがあります。



坂下総合事務所職員異動のお知らせ

(4月1日付)

【転入】 よろしくお願ひします。

主任主査 小林 やよい(川上総合事務所より)

松原 典顕(社会福祉課より)

吉村 晃一(駅周辺企画課より)

【転出】 お世話になりました。

主任主査 新田 明浩(高齢介護課へ)

養島 安奈(神坂事務所へ)

【退職】 ありがとうございました。

課長補佐 糸魚川 貢

中之垣外地区で「モミラン」が咲きました！

4月初旬、かやの木に可憐な黄色い花が咲きます。これは「モミラン」といって、日本の南の地方ではよくみられる植物です。

昭和29年に坂下で確認されたことで、『日本の最北端のモミラン』として岐阜県と中津川市の天然記念物に指定されました。

絶滅が懸念されていたものの、かやの木の再生処置のおかげで、今年は花をつけた枝が多く、中津川市内の方はもとより、県内外からも、望遠カメラで可憐な花を撮影している人々の姿が多くみられました。



郷土文化財紹介

郷土文化財保存会会員

はやかわ ひでお
早川 英雄

<文書に見る土岐正徳氏 1 ～出自～>

2024年11月、『坂下の歴史と文化を楽しむ会』のメンバーと共に苗木遠山史料館を訪問し土岐正徳氏に関する古文書を拝見し、氏についての諸々を苗木遠山史料館史料調査員千早先生から教えていただきました。

土岐正徳氏については、この欄で『明治の3恩人』の1人としてすでに紹介をさせていただいておりますが、新しくご指導いただいたことなどもあり再度紹介させていただきます、土岐正徳氏の人となりを知りたいと思います。

土岐正徳氏の姓「土岐」は明治維新後改姓されての姓です。古い姓は「宮地」で宮地正徳でした。土岐家系図に「宮地八郎左衛門尉正吉 濃州土岐将甲兵八十騎持テ于時天文十四乙巳年五月當城にて討死ス」とあり、宮地正吉から始まるようです。天文14年(1545)頃は戦国大名が各地に旗を揚げ争いが起こり、争いのため人の移動が頻繁にありました。宮地正吉ですが武田軍として甲州宮地村(現山梨県韮崎市)から濃州土岐郡(現岐阜県瑞浪市)神籠城に移動してきたようです。宮地正吉は80騎の兵を持つ武田の武将でした。何らかの争いがあり当城で討ち死にしたようです。宮地正吉の遺児喜左衛門正忠は、そのとき3才で母が岩村へ連れ逃れたという。多分岩村で成長する遺児喜左衛門正忠は浪人となり仕える主を探していたと思われます。その頃になると美濃国(濃州)では、甲州武田軍と尾州織田軍が進出し争っていました。東美濃は、恵那郡は武田軍下で土岐郡以西は織田軍下にありました。

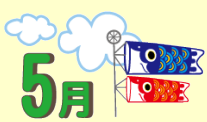
元龜3年(1572)の頃、武田軍下にあった苗木遠山氏と岩村遠山氏が相次いで病死し、東濃は織田軍の治める所となりました。だが岩村城には武田の武将(秋山伯耆守)が居すわり武田の旗を降ろさなかったため、織田軍(信長)は岩村城を取り囲むように十八城砦をこしらえました。天正2年(1574)、この十八城砦を攻め落さんと木曾・武田の連合軍が東濃の地に攻め込むこととなります。武田軍は濃州土岐郡(現瑞浪市)あたりまで攻めました。この十八城砦のことは「甲陽軍艦 品五十一」にも記されていると聞きました。その中に神籠城の記述もあるようです。

争いが打ち続く東濃地域でしたので浪人していた宮地喜左衛門正忠もどこかの陣営に属することができたでしょう。

慶長5年(1600)関ヶ原の戦い頃には苗木遠山氏の下にいたようで、苗木藩家臣としての宮地氏(土岐氏)初代に喜左衛門正忠が挙げられています。何代か後、宮地氏一統は苗木藩の中で認められ、要職を務める家系になって行きました。幕末苗木藩用人であった宮地一学は、明治2年(1869)2月の苗木藩職制改革で執政となり、直後に起こった梅村騒動(高山県知事梅村速水と農民・町民の争い)で苗木県まで逃れてきた梅村速水に藩を代表して対応しました。この梅村速水を京都まで護送するに、苗木県の会計責任者であった宮地作左衛門があたりました。この作左衛門の子が宮地蔵、後に土岐正徳となります。明治となり苗木藩内の宮地一統は、使用人等も含めて一斉に「土岐」と改姓しました。



坂下から苗木へ向かう。バロー苗木店、城山病院を過ぎ案内板に従い左折し苗木遠山史料館へ近づくと、道路の両側に苗木藩家臣団と藩主の墓が林立している。
その一角に旧い宮地家(土岐家)の墓群(上写真)がいくつかあり、苗木藩家臣としての初代宮地喜左衛門正忠の墓石(右写真)もあった。



毎月第3日曜日は「家庭の日」

中津川市青少年健全育成推進市民会議

はやね はやおき あさごはん せいかつリズムを ととのえて

坂下高校 賢・剛・優

入学式



4月8日（火）、坂下高等学校入学式が挙行政され、地域探究科33名、福祉科3名、計36名の生徒が新たに坂下高校生となりました。学校長による式辞では、「自分から前向きに取り組む大切さ」と「自分と異なる価値観や考え方を尊重する大切さ」についての話があり、誰もが大切にされる集団作りを通して、自分の視野を広げ、自己の成長に繋げてほしいとの願いが伝えられました。

岐阜県で唯一の『地域探究科』は昨年度初めて卒業生を輩出しました。また卒業と同時に介護福祉士国家試験受験資格が得られる『福祉科』は3年連続100%の合格率を達成しました。今年も地域の皆様との交流を大切にしながら活動をしていきたいと思ひます。応援よろしくお願いします。

坂下小学校 ひとりだち

始業式



4月7日（月）、令和7年度の始業式が行われました。今年は6人の新しい先生を迎え、子供たちは大きな拍手で迎えていました。

式の後、それぞれの学級で学級開きが行われました。新しい担任の先生と今年1年、大切にしていきたいことや、願いを確かめ合いました。

子供たちの表情には、新しい年に向けてのやる気と、少しお兄さん、お姉さんになったという自覚が表れていました。8日（火）の入学式では27人の1年生を迎えて、令和7年度の坂下小学校がそろいます。

今年1年の子供たちの成長が楽しみです。

坂下中学校 超升先輩

ああ坂下中よ わが母校

3月7日（金）、53名が本校の卒業生名簿に名を連ねました。これまでの3年間、仲間とのかかわりの中で、悩みながらも前を向き続け、粘り強く歩み続けた令和6年度の3年生。その成長が感じられる自信に満ちた表情で堂々と卒業証書を受け取り、新たなステージへと巣立っていきました。5本柱の一つである『合唱』を自らの誇りとしてきた学年だけあり、卒業合唱曲「証」も聴いている者の心に響く圧巻の合唱でした。「これぞ坂下中学校3年生」を姿で示しきりました。卒業生の皆さんが、これからも



母校坂下中学校の合い言葉である『超升先輩』の精神を大切に、この3年間で磨いてきた心の『羅針盤』をたよりに、より良い自分を目指して飛躍していくことを心より期待しています。

やさかこども園 かがやく瞳

入園式



4月7日（月）、令和7年度やさかこども園の入園式が行われました。新入園児28人を迎え、にぎやかに新年度が始まりました。新しい環境に不安

で、朝のお見送りで保護者と離れる時は泣いてしまひますが、みんなで朝運動をして、外で体をいっぱい動かすことで笑顔になります。

また、年中・年長組の園児が散歩でヨモギやつくしを摘んできてくれたので、それを調理して、みんなで春の味を楽しみました。今年度も子どもたちと一緒に楽しい活動をして、やさかこども園を大好きになってもらいたひです。

《5月の主な行事》

日	曜日	行事名	時間	場所
19	月	いきいき元気教室	13:30～	坂下公民館
21	水	行政・人権相談	13:00～15:00	坂下総合事務所第2庁舎
26	月	定例区長会	13:30～	坂下総合事務所第2庁舎
28	水	やさか地区農業委員会	9:00～	坂下総合事務所
		農地相談	9:30～	
		献血(400ml限定)	14:00～	坂下総合事務所
30	金	おはなしの会	10:00～	坂下公民館

慶弔のお知らせ

3月11日から4月10日の
坂下総合事務所への届出分

○ご誕生 (敬称略)

性別 (保護者名)
ふるせ 古瀬 結翔 男 (貴大・美咲) 大門

●ご逝去

たかはし 高橋 勉	81歳	宮前町
こいけ 小池 賢一	93歳	大門
みずの 水野 ひろ子	87歳	島平一
みずの 水野 清香	96歳	新町

ごみの収集日

燃えるごみ	毎週月・木曜日
燃えないごみ	5月7日(水)
資源・硬質ごみ	5月14日(水)
大型ごみ	5月16日(金)
有害ごみ	5月の収集はありません

編集・発行

中津川市 坂下総合事務所

電話 0573-75-2111

FAX 0573-75-4704

Mail sakashita-office@city.nakatsugawa.lg.jp

人口と世帯数(令和7年4月1日現在)

人口	3,919人(前月比22人減)
	男1,898人、女2,021人
世帯数	1,621世帯(前月比3世帯減)